

花巻の仕事

Made in HANAMAKI



200種類以上のカートリッジを再生しています

「リサイクル・トナーカートリッジ」

プリンタ(コピー機など)のトナー・カートリッジリサイクル品。トナーを詰め替え、消耗した部品を交換して再生しています。価格は新品の3分の1以下。地球環境保全に役立つ「エコ製品」として、全国各地の企業や官公庁で使われています。

会社名 エム・シー通商株式会社 東北工場
所在地 東和町町井2-25-1(☎0198-36-2010)
会社概要 昭和56年設立。画期的な技術やノウハウを有する企業として、業界唯一の「経済産業省認定」を受けている。全国5カ所の工場のうち、「東北工場」が主力工場。品質の良さが高く評価されている

「偽装質屋」からは絶対に借り入れしないで！

■どんなトラブルがあるの？
 ○質屋を装って高金利で金を貸し付ける、「偽装質屋」に関する相談が全国で増えています
 ○特に、西日本を中心に被害が拡大していて、警察によって、貸金業法違反(無登録営業)などでの摘発が相次いでいます
 ○偽装質屋は、高齢者などに対して、「預け入れる物は何でもいい」と言いつつ、価値のない物品を質に取り、年金などを担保

■注意することは？
 ○偽装質屋は、たとえ質屋の許可を得ていても、その実態は高金利のヤミ金融です。偽装質屋からの借り入れは絶対にしないようにしましょう
 ○被害に遭った人は、60歳以上の方が全体の7割以上を占めています。被害を防ぐため、周りの人は見守りましょう
 ■困ったときは？
 ○すぐに、市民生活総合相談センター(☎24-2111 内線259)へ相談しましょう

市民生活コーナー

「偽装質屋」からは

絶対に借り入れしないで！

にして貸し付けます

■注意することは？

○偽装質屋は、たとえ質屋の許可を得ていても、その実態は高金利のヤミ金融です。偽装質屋からの借り入れは絶対にしないようにしましょう

○被害に遭った人は、60歳以上の方が全体の7割以上を占めています。被害を防ぐため、周りの人は見守りましょう

■困ったときは？

○すぐに、市民生活総合相談センター(☎24-2111 内線259)へ相談しましょう

子どもたちへの思いを胸に「石鳥谷夢まつり」を支える

◆石鳥谷夢まつり実行委員会副委員長をされていることしもおたくさんの皆さんに花火を楽しんでもらえるよう、実行委員は仕事の合間を縫って、それぞれの役割に取り組みんでいます。当日の会場準備も実行委員がやっていますよ。地域の皆さんからは、世帯協力金として毎年たくさんのご協力をいただき、本当に感謝しています。

◆石鳥谷夢まつりの魅力は？
 何ととっても目の前で上がる迫力ある花火ですね。大正橋公園にずらりと並ぶ屋台も、皆さん楽しみにしていると思いますよ。それから、子どもたちなどが作ったあんどんが会場を飾りますが、淡い光に彩られて幻想的です。

◆今後、どのような祭りをしていきたいですか？
 「子どもたちに花火を見せたい」という思から、一旦途絶えた打ち上げ花火を、平成元年に「石鳥谷夢まつり」として復活しました。地元の人に愛され、子どもたちの思い出に残るような祭りしていきたいですね。

◆ことしの見どころは？
 約7000発の花火を打ち上げます。8月13日に開催しますので、夜空に咲く大輪の花火をぜひ見に行ってください。

パーソナル 83



はたけやま かつとし
畠山 勝敏 さん
 (石鳥谷町大瀬川 49歳)

The world and HANAMAKI 世界と花巻 vol.4



花巻市国際都市推進員
 朴 銀貞 さん

気の祭りがあります。「ソウル灯祭り」といい、鍾路を流れる清溪川(チョンゲチョン)の1.5kmの区間に、韓国伝統灯籠や外国からの招待灯籠など、約3万個の大型灯籠が展示されます。

この祭りのルーツには、先祖への愛が込められています。2000年の歴史を持つソウルには、民衆が王を信じ、王に従い、太平の世をつくるために尽くした時代があります。展示される灯籠は、自分のためだけではなく、後世のことまで考えたこの時代の先祖の姿を表しています。

花巻にもさまざまな祭りがありますが、ソウルの灯籠と同じような雰囲気のある、大迫のあんどん山車を見てみたいと思っています。また花巻には、お神輿や鹿踊、おいしい食べ物など、韓国では経験できなかった楽しみがたくさんあります。祭りの時は毎年、新世界になるような感じがしています。



「灯祭り」の様子

伝統を受け継ぐソウルの祭り
 私の古里、鍾路(チョンロ)は、さまざまな年代の人が行き交うソウルの重要な商業地域にありながら、今もなお伝統文化が息づいています。この鍾路で、「灯」をテーマに毎年開かれる大人

いきいき仲間たち



世界に広がる絆 花巻ホームステイ協会

【問い合わせ】
 事務局長 柏葉 公敬 さん(☎24-0300)

ホームステイの受け入れを通じて、外国の方との相互理解を深め、市民レベルで国際平和に貢献しようとする「花巻ホームステイ協会」。昭和63年に結成され、現在は20家族が会員となっています。

会員の中には、海外でのホームステイの経験があり、その時に温かく迎え入れてくれた家族への思いや、恩返し気持ちから会員になった方もいます。これまでにアメリカ、韓国、ヨーロッパなど20カ国、3000人以上の方を受け入れ、交流を深めてきました。



写真右上は、平成25年度定期総会の様子。写真上は楽しみながら交流を深めている様子。食卓を囲めばみんな家族

「花巻の日常生活を体験して、日本人の心を知ってもらい、相互理解を深めるきっかけづくりとなれば」と話す会長の高橋貞臣さん。平和な世界が訪れることを願いながら市民レベルの国際交流を続けています。